

# 紡ぐ 3 次世代につなげる生活環境の充実

## 紡ぐ3 ▶ ①適正な土地利用

### 現況と課題

#### ① 都市計画マスタープランに基づくまちづくりを推進しています

- ・無秩序な市街化を抑制し豊かな自然・田園環境との調和を図りながら、少子高齢化に対応したまとまりのある土地利用を目指して特定用途制限地域、地区計画及び用途地域の設定を行っています。
- ・駒寄スマートIC東周辺、吉岡バイパス沿線及び既存商業地に、商業系用途地域及び地区計画の都市計画決定を行い、新規の商業集積と商業環境の維持に取り組んでいます。
- ・立地適正化計画により居住誘導区域を設定し、届出制度等による緩やかな立地コントロールに取り組んでいます。
- ・住宅地の拡散傾向や土地利用の混在が見られます。
- ・町内への新駅設置が求められていますが、少子高齢化・人口減少にある社会、また駅周辺のまちづくりを含めた財政負担などに課題が見られます。
- ・群馬総社駅と八木原駅は今後、駅舎やアクセス道路などを整備予定であり、前橋市及び渋川市との情報の共有を図っています。
- ・境界紛争の未然防止、土地取引の円滑化、災害復旧の円滑化、課税の適正化、公共事業の効率化などに資する地籍調査事業を進めています。

#### ② 産業エリアの調査・研究を進めています

- ・駒寄スマートICの大型車対応化に伴い、IC西側周辺エリアは優良な産業用地としての期待が高まっており、近隣自治体と情報交換を行っています。
- ・産業用地の計画的な確保が求められています。

#### ③ 農業振興地域整備計画に基づくまちづくりをしています

- ・農業振興地域内の田・畑について、除外・編入等の申出内容の審査等から、吉岡町農業振興地域整備計画の変更事務を行い、農業の健全な発展に寄与しています。



### 関連するSDGs



### 取組

#### ① 計画的な土地利用の推進

- ・都市計画法による土地利用制限等により、人口減少・少子高齢化に対応したまちづくりを進めます。
- ・地域の魅力を高める良好な商業地のまとまりの形成を図り、活気ある商業環境の維持に取り組めます。
- ・土地利用の現状に注視し、住宅等の立地制限など都市計画法による制限や無秩序な開発を規制するための条例の制定に向けて取組を進めます。
- ・誘導施設や公共施設の集積に向けた具体的な手法の研究などの取組を推進します。
- ・沿線周辺における社会情勢の変化など、あらゆる可能性を含み、長期的課題として新駅設置をまちづくりの観点から継続して検討します。
- ・地籍調査事業を着実に推進するとともに、事業の成果を活かすことができるよう、PRを積極的に行います。

#### ② 計画的な産業用地の確保

- ・駒寄スマートIC周辺を産業・工業・流通・商業の「複合産業拠点」と位置付け、計画的なまちづくりを推進します。
- ・企業誘致について、実現に向けた取組を推進します。
- ・住民の雇用拡大につながり、かつ環境にやさしい企業誘致に努めます。
- ・近隣の自治体との情報交換等を進め、効率的な土地利用に取り組めます。

#### ③ 農業振興地域整備計画に基づくまちづくりの推進

- ・無秩序な市街化を抑制し、豊かな自然・田園環境との調和を図りながら、あらゆる世代が暮らしやすく少子高齢化に対応した、まとまりのある土地利用を図ります。

### 達成目標

指標名	単位	令和2年度(実績)	令和8年度(目標)	目標指標の測定あるいは取得の方法
① 地籍調査事業進捗率	%	11.78	15.54	調査済面積割合
② 用途地域の面積	ha	144.6	164.6	駒寄 SIC 西側産業団地
③ 農業振興地域内の農用地面積	ha	470.0	411.0	確保すべき農用地等の面積の目標の達成状況調査

関連する個別計画	吉岡町都市計画マスタープラン	吉岡町立地適正化計画
	吉岡町公共交通マスタープラン	吉岡町農業振興地域整備計画

## 紡ぐ3 ▶ ②道路・公共交通の充実

### 現況と課題

#### ① 都市計画道路の整備を進めています

- ・ 社会情勢の変化に対応した新たな道路ネットワークを構築するため、都市計画道路の見直し業務を実施しています。
- ・ 漆原総社線の線形と幅員の見直しについて、都市計画決定を行いました。
- ・ 大久保上野田線（吉岡バイパス）の延伸事業の着手に向けて渋川土木事務所、渋川市と協議を行っています。

#### ② 道路の整備と維持管理を実施しています

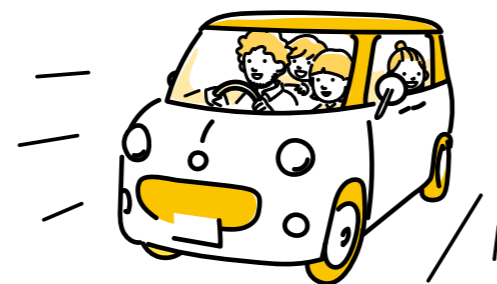
- ・ 地元要望を中心とした生活道路の整備を進めています。
- ・ 民間宅地開発に伴う道路整備の増加に伴い、維持管理業務も増加しています。
- ・ 近年多発するゲリラ豪雨を要因に、水害に関する住民意識の高まりもあり冠水等の解消要望が増加しています。
- ・ 駒寄スマート IC 大型車対応化の供用開始、県道南新井前橋線の整備などに伴い、案内標識等の整備を進めています。

#### ③ 橋梁長寿命化計画に基づく維持補修工事を行っています

- ・ 橋梁に使用されている PCB（ポリ塩化ビフェニル）について、令和8年度までの除去が求められています。

#### ④ 公共交通の利用者拡大を図っています

- ・ 老年人口の増加を要因に、運転免許証の返納増加が見込まれます。
- ・ 運転免許証を有していない方や高齢者、障害のある方がタクシーを利用する際に支払う運賃等の一部を助成し、外出機会の創出と負担額の軽減を図るとともに、公共交通の利用促進に取り組んでいます。
- ・ 前橋市と共同運行しているバス路線では、一部ダイヤで群馬総社駅への乗り入れを開始し、駅へのアクセスが向上したほか、商業施設が立地する吉岡バイパスに経路を変更しました。
- ・ 公共交通システムの充実が求められています。



### 関連するSDGs



### 取組

#### ① 都市計画道路の整備

- ・ 社会情勢の変化に対応した新たな道路ネットワークを構築するため、都市計画道路の見直し業務を継続して実施します。
- ・ 交通渋滞の緩和や町内外への円滑なアクセスと町のにぎわいに寄与することを目的に漆原総社線（第1工区）の整備を進めます。
- ・ 駒寄スマート IC と周辺地域の連携強化を図るため、大久保上野田線（吉岡バイパス）の延伸事業について、関係自治体との連携により推進します。

#### ② 道路の整備と維持管理

- ・ 地元要望を中心とした生活道路整備を進めるとともに、民間開発に伴う渋滞や危険箇所解消のための道路整備を進めます。
- ・ 駒寄スマート IC 西側・午王頭川新橋の整備について、関係機関との協議を進めます。
- ・ 道路長寿命化計画の見直しを行い、事業の平準化を図ります。
- ・ 児童生徒の増加を受けて、通学路のさらなる安全確保に向けた道路整備を実施します。
- ・ 標識のフォントについてユニバーサルデザインフォントの利用を進めます。

#### ③ 橋梁の計画的な維持補修工事

- ・ 橋梁長寿命化計画に基づく維持補修工事を実施します。

#### ④ 公共交通システムの拡充

- ・ 公共交通空白地域・不便地域の解消と住民のスムーズな移動の確保を目指し、タクシー運賃等の助成制度の推進を図ります。
- ・ 既存駅の有効活用により、公共交通利用者の拡大を図るとともに、カーボンニュートラルに沿った社会の実現を交通政策の側面から支えます。
- ・ 多様な公共交通システムの構築を目指し、民間事業者による取組の支援とデマンドバスの導入に取り組めます。

### 達成目標

指標名	単位	令和2年度 (実績)	令和8年度 (目標)	目標指標の測定 あるいは取得の方法
① 都市計画道路延長	m	10,950	11,370	道路台帳等
② 町道の舗装率	%	75.66	77.14	施工実績
② 町道の改良率	%	71.33	72.67	施工実績
④ タクシー運賃等助成制度利用者数	人	206	300	助成券交付人数
④ 公共交通利便性向上に資する 実証実験等取組事業数	件	未実施	1	取組数

関連する 個別計画	吉岡町都市計画マスタープラン	吉岡町道路長寿命化計画
	吉岡町橋梁長寿命化計画	吉岡町公共交通マスタープラン

## 紡ぐ3 ▶ ③環境問題への対応

### 現況と課題

#### ① ごみ減量化を促進しています

- ・資源ごみ集団回収の補助制度により、自治会や育成会等による資源ごみ回収を支援するとともに、ごみの減量化を促進しています。
- ・小型家電やインクカートリッジなどリサイクルが可能なごみの回収を実施しています。
- ・ごみのリサイクル率の向上にあたり、分別回収品目について細分化や見直しが必要となっています。
- ・まだ、食べられるのに捨ててしまう、「食品ロス」問題について、町ホームページで啓発を行っています。

#### ② 気候変動対策を促進しています

- ・脱炭素社会への動向を踏まえ、町として行動を起こすことが求められています。
- ・地球温暖化対策実行計画（事務事業編）に基づき、温室効果ガスの削減に努めています。

#### ③ 自然保護活動の実施と道路愛護活動の支援をしています

- ・環境美化推進協議会及び自治会と連携し、ごみ捨てマナーの周知及び改善に努めています。
- ・環境パトロールの実施などにより、不法投棄の防止に努めています。
- ・5月には緑の募金、10月には苗木の配布及び街頭募金を行っています。
- ・道路の除草・ごみ拾い、側溝や水路の清掃は、住環境を整える重要な要素となるため、自治会が実施する道路愛護活動の支援を行っています。

#### ④ 環境保全の周知を行っています

- ・農業者へ、堆肥の適正な管理と使用について周知しています。
- ・関係機関等を通じて農薬の適正な使用について周知しています。
- ・臭気測定を行い、基準値以内であるか検査を行っています。
- ・野焼きによる煙や臭気について、火災や住環境への影響を含め、注意を促しています。



### 関連するSDGs



### 取組

#### ① ごみ減量化の促進及び施策の充実

- ・資源ごみの回収率を高めるため、より多くの住民が集団回収を利用するよう、関係団体及び住民への働きかけや広報等 PR を行うほか、財政面を含めた支援を実施します。
- ・小型家電やインクカートリッジのほか、プラスチック等リサイクル可能なごみや、不要になった衣類等リユース可能なものについて回収体制の継続と整備を行います。
- ・町ホームページ等を通じた啓発を継続するとともに、飲食店等に対しても「食べ残し」対策に取り組んでもらうよう周知を行うほか、関係団体等と連携してフードバンク<sup>※30</sup> 活動への協力、フードドライブ<sup>※31</sup> の取組を実施します。

#### ② 気候変動対策の普及促進

- ・再生可能エネルギーの導入等について、支援策の充実を図ります。
- ・脱炭素社会への動向を踏まえ、気候変動対策の取組を進めます。

#### ③ 自然保護活動及び道路愛護活動の推進

- ・不法投棄やポイ捨ての未然防止に努め、河川や森林の保護に努めます。
- ・各種団体による環境美化活動等に対して、財政面を含めた支援体制の整備を進めます。
- ・町広報誌等により、緑化啓発を図るイベントや事業等の周知を積極的に行います。
- ・自治会による道路愛護活動について、定期的に事業説明を行い道路の美化活動の推進につなげます。

#### ④ 環境保全の周知徹底

- ・農業者へ堆肥の適正な管理と使用を引き続き周知するとともに、住民には有機質肥料の活用に対する理解醸成を図ります。
- ・豊かな自然と都市環境が調和した住みやすく魅力的なまちを目指すため、広報等を積極的に行います。

### 達成目標

指標名	単位	令和2年度 (実績)	令和8年度 (目標)	目標指標の測定 あるいは取得の方法
① 資源ごみ集団回収量	t	255.5	470	資源ごみ集団回収事業 補助金交付事業
② 住宅用太陽光発電システム設置整備 に関する補助	件	32	50	補助金交付決定数
④ 臭気測定基準値以上の箇所	箇所	0	0	年1回の測定結果

関連する 個別計画	吉岡町再生可能エネルギービジョン	吉岡町一般廃棄物処理計画
	吉岡町地球温暖化対策実行計画（事務事業編）	

※30 安全に食べられるのに流通に出せない食品等を寄贈してもらい、必要としている方々のもとへ届ける活動を言います。  
 ※31 まだ食べられるのに余ってしまった食べ物を学校や地域、職場などに持ち寄り、それらをまとめて地域の福祉施設や団体、フードバンク等に寄贈する取組を言います。

## 紡ぐ3 ▶ ④上下水道処理施設の整備

### 現況と課題

#### ① 安全・安心で安定した水道水の供給をしています

- ・人口増加や商業施設の立地とともに増加する水需要に対応するため、数次にわたり拡張事業を実施して施設整備を進め、常に安全で良質な水を安定的に送り続けられるよう努めています。
- ・老朽化した施設や水道管などの更新・耐震化対策を実施していく必要があります。
- ・水道事業の健全経営のため、経費の削減や事務の効率化などに努めています。

#### ② 公共下水道事業区域を計画的に整備しています

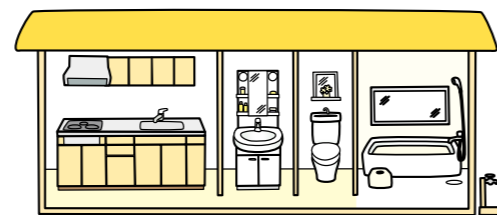
- ・公共下水道事業区域については、定期的な全体計画・事業計画の見直しを実施し、計画的に整備を行っています。
- ・既供用開始地区内の新規下水道利用者が増加することで、既下水道施設の費用対効果が上がります。
- ・下水道の整備が完了し供用開始した地区においては、浄化槽から下水道への切替えを促進する必要があります。

#### ③ 農業集落排水事業区域について統合の手続きを進めています

- ・農業集落排水事業区域は、上野田地区、北下南下地区、小倉地区の3地区があり、各地区処理施設で汚水を処理しています。
- ・事業は既に完了しており、現在では小倉地区のみ新規接続が可能となります。
- ・処理施設の老朽化や汚水量の増加による接続制限などを考慮し、今後、段階的に公共下水道事業区域へ統合します。

#### ④ その他の区域については、合併処理浄化槽設置費用を支援しています

- ・公共下水道事業、農業集落排水事業以外の区域を合併処理浄化槽の区域とすることで、効率的・計画的な整備を行い汚水処理率の向上が図れます。
- ・合併処理浄化槽区域では、開発事業や営利目的を除く、個人の一般住宅建築者に対し、浄化槽設置の一部を補助しています。
- ・浄化槽は、設置者が正しい使い方や適正な維持管理を行う必要があります。



### 関連するSDGs



### 取組

#### ① 安全・安心で安定した水道水の供給

- ・供給の安定化を図るため、老朽化した施設や水道管などの計画的な更新を進めます。
- ・災害に強い水道施設等を構築するため、耐震化対策を進めます。
- ・口座振替納付等の推進により、水道料金徴収の安定化を図ります。
- ・将来にわたって効率的な事業運営を図るため、健全な経営に努めます。

#### ② 公共下水道事業の推進

- ・認可計画変更時には縦覧や説明会又は公聴会を実施し、住民の意見を反映します。
- ・工事発注時には事前に関係者に対し説明会を実施します。
- ・下水道の整備が完了し供用開始した地区については、浄化槽から下水道への切替えを町広報誌や町ホームページ等により引き続き周知します。
- ・既設の施設・設備については、計画的な改築・更新を実施します。

#### ③ 農業集落排水事業の今後

- ・公共下水道事業区域への統合に必要な手続きや協議を行い、新規接続の早期実現を目指します。
- ・統合するまでの間、処理施設・機械設備の無駄のない最低必要限の維持・補修を行います。

#### ④ 合併処理浄化槽設置への支援

- ・合併処理浄化槽の設置に係る補助制度を引き続き実施します。
- ・浄化槽は設置者が維持管理を行うため、適正な維持管理を周知徹底します。
- ・単独浄化槽・くみ取り槽から合併処理浄化槽への転換の推進を図ります。

### 達成目標

指標名	単位	令和2年度 (実績)	令和8年度 (目標)	目標指標の測定 あるいは取得の方法
① 上水道の有収率	%	86.5	89.0	配水量及び有収水量実績
② 公共下水道の整備率	%	57.7	81.3	公共下水道の整備率
④ 合併処理浄化槽設置数	基	813	923	合併処理浄化槽設置数

関連する 個別計画	吉岡町全域管路更新計画	吉岡町水道事業基本計画（水道事業ビジョン・経営戦略）
	吉岡町下水道事業 BCP	吉岡都市計画下水道（吉岡公共下水道）事業計画

## 紡ぐ3 ▶ ⑤住環境・公園等の維持・確保

### 現況と課題

#### ① ひとと、環境にやさしい住環境整備を支援しています

- ・ 町営住宅長寿命化計画に基づく維持管理を行っています。
- ・ 住宅用太陽光発電システムの設置に係る補助制度から再生可能エネルギーの導入を促進しています。
- ・ 太陽光発電施設設置に伴う土地改変や森林伐採等が住環境や風致景観に影響を及ぼしています。
- ・ 安全・安心なくらしの支援に努めています。
- ・ 空家等対策計画を策定するとともに、空き家バンクシステムの構築及び空き家等無料相談などを実施して、空き家に対する総合的な対策を庁内横断的に行っています。
- ・ 緊急輸送道路・小学校指定の通学路に面する危険なブロック塀等の除却に対して補助を行い、安全確保対策を行っています。

#### ② 高齢者が安全に暮らせる住環境づくりを支援しています

- ・ 介護保険制度のもと、段差の解消や手すりの設置、トイレの洋式化、滑りにくい床材の整備など、住宅のバリアフリー化を支援しています。

#### ③ 公園の整備を進めています

- ・ 城山みはらし公園の整備を行いました。
- ・ (仮称) 午王頭川親水公園について、検討を進めています。
- ・ 身近な公園の設置とその維持管理について、検討を進めています。
- ・ 緑地運動公園は、新型コロナウイルス感染症対策を行い安心して利用できるよう、運営・管理しています。
- ・ 緑地運動公園のパークゴルフ場は、全国大会が開催可能な整備を実施し、利用促進のPRを行っています。
- ・ 自治会がコミュニティ活動の拠点となる住民広場を整備する場合、町が自治会に代わり賃貸借契約を締結し、地代を負担しています。
- ・ 設置後約30年を経過する船尾自然公園では、船尾滝までの自然を満喫できる遊歩道を整備しました。

#### ④ 八幡山公園の拡張を検討する必要があります

- ・ 緑地運動公園「八幡山公園」多目的屋外運動場の拡張については、周辺一帯を含む公園と位置付け、検討する必要があります。

### 取組

#### ① ひとと、環境にやさしい住環境整備の推進

- ・ 町営住宅長寿命化計画に基づき、町営住宅の整備を進めます。
- ・ 住宅用太陽光発電システム設置に係る補助制度を継続するとともに、その他再生可能エネルギーの導入等について支援策の取組を進めます。
- ・ 太陽光発電施設の設置や維持管理等適切な対応を求める条例化に取り組みます。
- ・ 安全・安心に暮らせる住環境への取組を推進します。
- ・ 空き家の実態調査を実施するとともに、空き家バンクシステムや空き家等無料相談など空き家に対する支援を推進します。
- ・ 緊急輸送道路・小学校指定の通学路に面する危険なブロック塀等の除却に対する補助を継続し、安全確保対策を促進します。

#### ② 高齢者が住みやすい家づくり

- ・ 介護保険のサービスとして、継続して住宅改修の支援を行います。

#### ③ 公園の整備

- ・ (仮称) 午王頭川親水公園の整備について、継続して調査を進めます。
- ・ 身近な公園の設置は、維持管理を含め、継続して検討を進めます。
- ・ 緑地運動公園は、適正な施設整備と維持管理を行うほか、ウィズコロナに向けた対策を実施し、安心して利用できる健康増進と体位向上のための施設として充実を図ります。
- ・ 自治会による住民広場の整備を引き続き支援します。
- ・ 観光資源として船尾滝周辺の魅力向上に努めます。
- ・ 市民農園の整備について、調査検討を実施します。

#### ④ 八幡山公園の拡張を検討

- ・ 土地利用計画的な観点と住民ニーズを反映し、町全体として必要とされる施設の検討を行います。

### 達成目標

指標名	単位	令和2年度 (実績)	令和8年度 (目標)	目標指標の測定 あるいは取得の方法
① 町有建築物の耐震化率	%	97.9	100 (R6)	耐震改修促進計画
③ 1人あたり都市公園等面積	m <sup>2</sup> /人	5.7	6.9(R12)	立地適正化計画

関連する個別計画	吉岡町町営住宅長寿命化計画	吉岡町空家等対策計画
	第3次吉岡町耐震改修促進計画	吉岡町高齢者保健福祉計画及び第8期介護保険事業計画
	吉岡町公園施設長寿命化計画	吉岡町立地適正化計画
	船尾自然公園個別施設計画	

### 関連するSDGs

